

2025年6月2日

新物流センター「九州DC」開設のお知らせ

当社は、福岡県古賀市に新たな物流センター『九州DC』をセイコー運輸株式会社様の福岡LC（2024年12月竣工）内に開設し、本日開所式を行いました。

新設倉庫は商品を保管する高層棚（3.8m）をAGVが搬送し、ピッキング場所でピッキング位置に自動セットアップする「定点作業（Good to Person）」が実現出来るマテハン（ギークプラス社製「PopPick」）を導入することにより、全体作業効率が37%向上いたします。

これを機に、産業用先端半導体等の一大生産拠点として注目を集めている九州エリアに対し、昨今の物流面での社会課題の解決だけでなく、物流を核とした戦略的サービスを拡充してまいります。

記

1. 本格稼働日程 2025年6月16日出荷分より
2. 名 称 九州DC
3. 所 在 地 福岡県古賀市青柳233-1
5. 延 床 面 積 約8,500m²（地上2階建て）



(ご参考)

■当社既設主要物流センター

Smart DC	千葉市稻毛区	延床面積 約 52,800 m ²
大阪物流センター	大阪市西淀川区	延床面積 約 23,000 m ²
阪神 DC	兵庫県尼崎市	延床面積 約 44,100 m ²

■当社物流機能の充実と効率化の推進

自社物流機能の自動化・省人化と、共同物流による最適化を同時に推進

- 九州物流センターを新設、棚搬送AGV導入で省人化を推進。次世代物流機能の検討も開始。
- データや地域ごとの配送手段を活用した、効率的なサプライチェーンの構築。

■自社物流機能の強化

<九州物流センター新設>

- ・延床面積 2,560坪(現行センターの2.6倍)
- ・新規マテハン - 棚搬送AGV 導入
→ピッキングの省人化を実現
- 各物流センターへの導入も段階的に検討



■サプライチェーンの最適化

- ・データ・シミュレーションによる効率化の加速



■次世代の物流投資検討

- ・地域サテライトセンター設置の検討
- ・新基幹センター設置の検討開始



・地域ごとの効率的な配送手段の選択



以上